

令和7年度 スクーリング概要 国際情報専攻

日程：令和7年5月3日（土）～5日（月；祝日）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学 通信教育部1号館

「国際情報論特講」（担当：神井弘之／加藤孝治）

講義概要：国際情報専攻の必須科目としての「国際情報論特講」は、これから国際情報分野の研究を進めるために必要な研究リテラシーと国際情報分野の研究基盤となる知識・教養の涵養を目的としている。本スクーリングにおいては、「Ⅰ．大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項」により、①研究及び論文の最低条件を理解する、②研究を進めるための基本的なスキルを身に着ける、③研究及び論文作成のモチベーションを高める、という目標の達成を目指す。また、「Ⅱ．国際情報分野における様々な課題」では、2つのコースに共通する基礎的な課題を学際的に考察して研究基盤となる知識・教養の習得を目指すものとする。

スクーリング概要

（各講義は90分を目安として実施される。ただし、講義の最後に小テストが行われる場合はその時間を含む）

I. 大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項

5月3日（土） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71講堂

- ① 9:00-10:30 「研究及び論文に求められるもの」 （加藤・釋）
- ② 10:40-12:10 「論文作成の基礎と先行研究のレビュー」 （島田）
（昼食 50分間）
- ③ 13:00-14:30 「主な研究スタイルと論文の構成－研究目的の決め方と論証・検証の方法－」
専攻別に研究スタイル説明（国際情報：神井，文化情報：島田，人間科学：釋）
※以下の④、⑤はグループワークを実施（神井/島田/釋）
- ④ 14:40-16:10 「大学院で何を研究するか、研究テーマの紹介・意見交換（専攻内意見交換）」
- ⑤ 16:20-17:50 「修士論文を完成させるための工夫・努力」（専攻を超えた意見交換）
終了後：懇親会（予定）

5月4日（日） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71講堂

- ⑥ 9:00-10:30 「研究倫理1」 （田中）
- ⑦ 10:40-12:10 「研究倫理2」 （田中）
（昼食 50分間）

II. 国際情報専攻分野における様々な課題 場所：日本大学 通信教育部1号館 51講堂

- ⑧ 13:00-14:30 「人材マネジメント論」 （加藤孝治）
- ⑨ 14:40-16:10 「国際経済政策論」 （前野高章）
- ⑩ 16:20-17:50 「日中比較社会論」 （松重充浩）

5月5日（月；祝） 場所：日本大学 通信教育部 51講堂

- ⑪ 9:00-10:30 「日本政治史論」 （瀧川修吾）
- ⑫ 10:40-12:10 「国際法」 （安藤貴世）
（昼食 50分間）
- ⑬ 13:00-14:30 「現代ファイナンス論」 （水谷公彦）
- ⑭ 14:40-16:10 「国際政治論」 （大八木時広）
- ⑮ 16:20-17:50 「地方共生論」 （神井弘之）

- ※ 国際情報専攻必修科目「国際情報論特講」の履修者は、必ずスクーリングに参加してください。
- ※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。
- ※ 1日目の講義終了後に国際情報専攻、文化情報専攻および人間科学専攻と3専攻合同の懇親会を予定しています。
- ※ 原則として対面での講義参加を求めます。ただし、特段の事情がある場合は別途対応を検討します。

令和7年度 スクーリング概要 文化情報専攻

日程：令和7年5月3日（土）～5日（月；祝日）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学 通信教育部1号館

「文化情報論特講」(担当：島田めぐみ)

概要：「文化情報論特講」は、文化研究・言語教育研究を志す者に求められる文化リテラシーと、修士論文作成に必要な研究リテラシーの涵養を目的としている。スクーリングでは、まず、領域を超えて研究および論文作成に必要な基礎的事項（研究スタイル、論文の構成、検証方法、文献検索方法、研究倫理）の理解を目指す。次に、各コースの研究領域における研究の特徴を理解し、「文化」と「言語」に関する研究・教育の課題について議論と考察を深める。

スクーリング概要

I.大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項

5月3日（土） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71 講堂

- ① 9:00-10:30 「研究及び論文に求められるもの」 (加藤・釋)
- ② 10:40-12:10 「論文作成の基礎と先行研究のレビュー」 (島田)
(昼食 50 分間)
- ③ 13:00-14:30 「主な研究スタイルと論文の構成－研究目的の決め方と論証・検証の方法－」
専攻別に研究スタイル説明（国際情報：神井，文化情報：島田，人間科学：釋）

※以下の④、⑤はグループワークを実施（神井/島田/釋）

- ④ 14:40-16:10 「大学院で何を研究するか、研究テーマの紹介・意見交換」（専攻内意見交換）
- ⑤ 16:20-17:50 「修士論文を完成させるための工夫・努力」（専攻を超えた意見交換）
終了後：懇親会

5月4日（日） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71 講堂

- ⑥ 9:00-10:30 「研究倫理1」 (田中)
- ⑦ 10:40-12:10 「研究倫理2」 (田中) (昼食 50 分間)

II.文化情報専攻分野における様々な課題 場所：日本大学 通信教育部1号館 61 講堂

- ⑧ 13:00-14:30 「世界文学論」 (秋草俊一郎)
- ⑨ 14:40-16:10 「社会言語学： 言語政策の負の効用を考える一例」 (石部尚登)
- ⑩ 16:20-17:50 「英語学論： 5 文型を事例とした文法学の学際的研究」 (川嶋正士)

5月5日（月；祝） 場所：日本大学 通信教育部 61 講堂

- ⑪ 9:00-10:30 「アジア文化論： 中国における「民族」」 (清水 享)
- ⑫ 10:40-12:10 「第二言語習得論： 言語教育学を理論的に説明する方法の一つとして」 (田嶋倫雄)
(昼食 50 分間)
- ⑬ 13:00-14:30 「日本文化論I： 日本文化はどのように創られてきたのか？」 (野口恵子)
- ⑭ 14:40-16:10 「日本文化論II： 明治・大正・昭和の作家研究：田村俊子を中心に」 (山崎眞紀子)
- ⑮ 16:20-17:50 「日本語教育方法論： 言語評価を考える」 (島田めぐみ)

※ 文化情報専攻必修科目「文化情報論特講」の履修者は、必ずスクーリングに参加してください。

※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。

※ 1 日目の講義終了後に国際情報専攻、文化情報専攻および人間科学専攻と3専攻合同の懇親会を予定しています。

※ 原則として対面での参加を求めます。ただし、特段の事情がある場合は別途対応を検討します。

令和7年度 スクーリング概要 人間科学専攻

日程：令和7年5月3日（土）～ 5日（月；祝日）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学 通信教育部1号館

「人間科学特講」(担当： 釋/田中)

講義概要：人間科学専攻の必須科目としての「人間科学特講」は、これから人間科学を学び、人間科学の諸領域の研究を行う際に必要なリテラシー、具体的には研究を行う上で欠かせない研究倫理、文献検索の方法等について理解してもらうことを目的とする。各コースの研究領域で研究実施の際に知っていなければならないことについては、特別研究指導教員が説明する。

スクーリング概要

※講師名、敬称略

I. 大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項

5月3日（土） 日本大学 通信教育部1号館 71講堂 （三専攻共通）

- 1 9:00-10:30 「研究及び論文に求められるもの」(加藤・釋)
- 2 10:40-12:10 「論文作成の基礎と先行研究のレビュー」(島田)
(昼食 50分間)
- 3 13:00-14:30 「主な研究スタイルと論文の構成－研究目的の決め方と論証・検証の方法－」
専攻別に研究スタイル説明(国際情報：神井，文化情報：島田，人間科学：釋)
※以下の④、⑤は同時双方向講義/グループワークを実施(島田/神井/釋)
- 4 14:40-16:10 「大学院で何を研究するか、研究テーマの紹介・意見交換」(専攻内意見交換)
- 5 16:20-17:50 「修士論文を完成させるための工夫・努力」(専攻を超えた意見交換)

終了後 懇親会(予定)

5月4日（日） 日本大学 通信教育部1号館 71講堂 (三専攻共通)

- 6 9:00-10:30 「研究倫理1」(田中)
- 7 10:40-12:10 「研究倫理2」(田中)(昼食 50分間)

II. 人間科学専攻分野における様々な課題 通信教育部1号館 71講堂

- 8 13:00-14:30 「教育学と教育研究」(黒田)
- 9 14:40-16:10 「人間科学Ⅰ；調査法の概要と実施の留意点」(田中)
- 10 16:20-17:50 「人間科学Ⅱ；現場で実験を行う」(田中)

5月5日（月；祝日） 日本大学 通信教育部1号館 71講堂

- 11 9:00-10:30 「人間科学Ⅲ；修士論文執筆に関する留意点：心理学領域を中心に」(田中)
- 12 10:40-12:10 「哲学・倫理学を概観する」(中澤)
(昼食 50分間)
- 13 13:00-14:30 「人間科学Ⅳ；人間科学研究Q & A、これまでの補足説明」(田中)
- 14 14:40-16:10 「スポーツ医学が救う現代社会」(秦)
- 15 16:20-17:50 「コミュニケーションから考える健康科学」(釋)

※ 人間科学専攻必修科目「人間科学特講」の履修者は、必ずスクーリングに参加してください。

※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。

※ 1日目の講義終了後に国際情報専攻，文化情報専攻および人間科学専攻と3専攻合同の懇親会を予定しています。

※ 原則として対面での講義参加を求めます。ただし、特段の事情がある場合は別途対応を検討します。